

テライ通信



年 末

今年も年末に佐賀の実家に帰ろうかと計画していましたが、今のご時世、少し帰りづらく、諦めることにしました。

母は医療関係の仕事をしていて、他府県の人と接触しないようにと、言われているようで、接触していないか、しっかりと管理されているそうです。

田舎ということもあり、すぐ話が回りそうなので、母の方からも今回はやめておこうという流れになりました。色々な所に子供を連れていくつもりでしたが、残念です。

思っています。極力、家を出ずに楽しもうと思うと、なかなか難しいので、少し家電類や食べ物を充実させて快適に過ごせたらと思っています。

たぶん実家に帰った時並に太ることになるでしょうが……。

久野浩太郎

おまかせ下さいー!

当店は年間約200台のルームエアコン施工実績があります。

一昔前、エアコンはクーラーと呼ばれ、暑い夏にだけ使うイメージでしたが、いまはどうでしょう？寒い冬でも、安全・省エネ・快適・手軽で便利な主暖房として使われていますよね。

大活躍の卓上IH

お鍋の美味しい季節になりましたね。最近では色んな鍋つゆがあつて選ぶのが楽しいです。クアトロチーズ鍋の素



1年とおして大活躍のエアコンですが、

町屋づくりの中部屋や専用コンセントのない部屋などで、取り付けを諦めていることってありませんか？

当店は全て自店工事。それも家のことをよく分かっているいつもの担当者が、機種選択の相談から現場の下見、施工と一貫しておこなうので安心・確実です。当店は今年で創業65周年。長年の豊富な経験から様々

を試したんですが、メソバを作つて食べさせるのリゾットまで絶品でした！その時に活躍したのが、卓上IHです。



専用鍋付き KZ-HP2100

子供達は鍋を食べないので、卓上IHのホットプレートで焼き

な知恵を絞り、ご期待に応えるよう努めますので、まずは近所のお声かけ下さい。



寺居康之

そばを作つて食べさせ、大人はプレートを取つて専用鍋を置いて鍋を楽しみました。

他にも、IH対応の鍋ならなんでも使えるので、大きくて洗うのが面倒なプレートを使わずに気軽にフライパンで調理できて便利です。



安定した温度調整ができるので、揚げ物(140℃～200℃)もできます。

IHなので立ち上がり早く、230℃の予熱が約5分30秒。一般的なホットプレートより約4分早くて省エネでオススメですよ！

横江晴奈

Panasonic
さわやか♥ライフ
テライ 本店
TERAIDENKI
大津市松本2丁目11-17 ☎ 522-2532
FAX 524-3934



当店のホームページ、ブログをぜひご覧下さい。スタッフ皆でせっせと更新中！

大津 テライ で、検索 <http://www.teraidenki.com/>



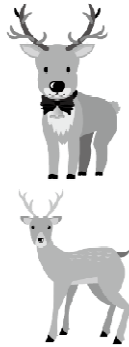
暮らしの お役立ち情報

2020
12

暮らしのヒント

トナカイと鹿

サンタクロースのそりを引くイラストなどでおなじみのトナカイは、アラスカやノルウェー、フィンランドなど寒さが厳しい地域に生息し、大きな角が雄、雌ともに生えていることが特徴です。角の生えている時期は雄と雌で違いますが、1年を通じてどちらかが角をたくわえていることになります。日本でおなじみの鹿は「日本ジカ」。角は、雄のみが生やします。体長は、トナカイより鹿の方が小さめ。観光地の奈良公園では、自由に歩いている鹿の姿を近くで見ることができますね。



暮らしのヒント

スノードーム (スノーグローブ)

球形の透明容器に小さな人形や家のミニチュアなどを入れ、液体の中をまるで雪が舞うような風景を楽しむスノードーム (スノーグローブ)。スノードームの原型は 1878 年のパリ万博に登場したそうです。スノーという名前から、雪をイメージするものが多いですが、最近では、身近な材料を使って、自由な発想のスノードームを手づくりする方もおられます。



福来たる

「笑う門には福来たる (福来る)」ということわざは、笑顔の絶えない家には幸福が訪れるという意味ですね。仕事や家事、育児などで忙しい日々でも、ホッとしたり和やかな気持ちを大切に、福を呼びましょう。

長寿の神さま 福祿寿

七福神のひとり、福祿寿は長寿延命・立身出世・子孫繁栄の神さま。杖や巻物を持ち、白くて長いひげをたくわえた長頭の姿で表されることが多く、鶴を従えています。福祿寿の福は幸福、祿は高給、寿は長寿につながると言われています。

七福神の中で、福祿寿と寿老人は、姿や持ち物がよく似ており、見分けるのが難しいですが、桃を持っていたり、鹿を従えているのが寿老人です。



福祿寿



寿老人

美味しくて幸せ！ 大福

おなじみの大福は、餡を餅で包んだ和菓子的一种。柔らかくて、甘い味わいはもちろん、餡の量が多く、ふくよかな見た目はとても魅力的です。

大福の起源となるものは、すでに室町時代からあったという説があり、江戸時代には、現在の大福に近いものが作られるようになったと言われています。

現在では、餅に豆を混ぜた豆大福、中身をクリームにした洋菓子風の大福、果物を餅で包んだフルーツ大福など多彩な種類を楽しむことができます。



幸せを招く 福寿草

福寿草は、古くから福を招き、長寿を意味する花として親しまれてきました。小さな黄色い花が集まるように咲き、見た目も明るく、かわいいことから、鉢植えとしても人気があります。花言葉は「幸せを招く」「永久の幸福」。1～4月に花を咲かせるので、新年には南天と一緒に寄せ植えにした正月飾りがよく飾られます。南天は「難を転ずる」を表し、福寿草と合わせて「難を転じて福となす」という意味になります。



縁起物のお茶 福茶

福茶とは、昆布、豆、梅干しなどを入れたお茶で、大晦日やお正月、節分などに飲まれているものです。「昆布はよろこぶ」「豆はまめまめしく働く」「梅は松竹梅に入っている縁起のいい花」といった縁起物で、無病息災を願って飲みます。湯のみに材料を入れ、熱湯を注ぐとできあがりですが、砂糖を入れたり、ほうじ茶や緑茶を注いだりと地域によってさまざまな福茶が伝えられています。本来は縁起物のお茶ですが、入れる材料は身近なものばかりですから、日常的にホッとしたい時に楽しむのも良いですね。

